



## 新型コロナウイルス感染に負けないよう 組織体制の確立と運動を頑張ろう

全国各地の県連や単位勤労協で活動を展開している仲間の皆さんご苦労様です。

新型コロナウイルス感染は世界中で猛威を振るい感染者 1006 万人超、死亡者 50 万人超となっています（2020 年 6 月 29 日現在）。日本国内においても緊急事態宣言が発生されるなどもありましたが緊急事態宣言は解除されても東京都などを中心に感染者が増加しています。また、第 2 波・3 波感染も心配されています。

この新型コロナウイルス感染は、今後の世界経済体制の大きな変化となり、日本経済に対しても経済や産業構造の変化となっていきます。緊急の課題として非正規労働者の雇止め、パート労働者の解雇、子育て家族の生活、中小企業の再生や自営企業の生活問題など将来展望が見通せず大きな社会問題となっています。感染対策としてマスク着用、手洗いの励行、三蜜（密集、密閉・密接）を避けるなどが推奨されていることから、私たちの活動にとっても各種集会や会議設定などが規制されてコミュニケーションが取りづらくなっています。各種運動に影響が及んでいますがインターネットやラインなどを通じて情報交換を深め、組織の停滞とならないよう要請します。

日本勤労協内の各ブロックとも移動の自粛などもあり、本年はブロック総会の年でありましたが総会の中止に追い込まれてきました。以下ブロックの動きについて報告いたします。

◇東北ブロック総会 6月初旬に計画したが中止となりました

宮城県連総会 総会中止                      福島県連総会 本年2月に開催済  
山形県連総会 昨年秋に開催済

◇関東甲信越ブロック

幹事の県外移動自粛のため総会日程も決められず

◇東海北陸ブロック総会 5/31～6/1中止

石川県連総会 6/19総会を参加者縮小で開催  
富山県連総会 県連総会は中止  
福井県連総会 坂井市勤労協・永平寺勤労協は幹事会で総会代行  
静岡県連総会 6/20開催予定も中止

◇四国ブロック 三豊市勤労協で第15回総会を5/27幹事会で総会対応

◇九州ブロック総会 9/13宮崎県で開催準備したが中止

九州ブロック幹事会を6/11開催し、新型コロナウイルス対策などから本年総会は中止とし、2021年全国総会（長崎総会）の成功に全力を挙げることを確認した。

◆日本勤労協 第1回 拡大幹事会

(日 時) 2020年9月30日(水) 10:30~

(会 場) 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11 ☎03-3253-1771)

## ブロックの動き・県連の動き

### ■九州ブロック

#### 九州ブロック・宮崎総会を断念 長崎全国総会に集中、を決議

九州7つの県で構成する「九州勤労協連絡会議」は6月11日に熊本市で代表者会議を開きました。第一の議題は、33回目となる九州総会です。宮崎県勤労協の手配で9月13日から一泊の予定で宮崎市内のホテルを押さえてあり、開催に向けての論議です。

例年なら、いかに参加を図るかの発言が相次ぐところですが、今回ばかりは勝手に違います。言うまでもなくコロナ感染症の影響です。日程が三ヶ月先とはいえ、各県の代表は(安心して参加できる雰囲気ではない)、との意見が大勢を占めました。

100人に近い参加者を間隔あけての会議となれば、広すぎるくらいの部屋が必要になるし、冷房をつけて窓を開ける、というのもどうなのか。さらには触れあいたい【懇親会】ではどうするのか、などなど懸念は尽きず、結果、再来年に繰り延べ延期としました。

第二の議題は来年開催が決定している(長崎全国総会)の件です。30年ぶりとなる長崎だけに、地元の決意もさることながら九州各県としても最大限の集中参加で盛り上げていこうと決議しました。

異国情緒あふれる長崎にぜひ、全国からの参加をお待ちしています。

(熊本県 矢野俊雄)



「軍艦等」  
旧端島炭坑(長崎市)

### ■三豊市勤労協(香川県)

#### 5月27日 第15回総会を開催 ～新たに神島化学労組が団体加盟～

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大のために各団体とも例年になく対応を迫られました。勤労協も例外なく影響を受けて総会会場の確保もできず、いわゆる「三密」を避けるために多くの会員が集まることもままならない中での総会開催時期を迎えました。

そこで4月21日に開催した幹事会で今年は5月27日の幹事会開催をもって総会と位置付けることを確認しました。会場も社民党三豊総支部事務所を借り、幹事15名と新たに加盟した神島化学労組代表者2名の17名の参加で総会を実施。総会では、昨年の活動の感想や次期役員体制なども決めました。新たに加盟した神島化学労組の白杵委員長からも挨拶を受けて総会を終えました。

また総会開催後に第一回の幹事会を開催して年間活動計画や会員の拡大なども協議しました。

(2020年度主な役員体制)

会長	篠原 清	
副会長	福岡 修	岡根正季
	琢磨嘉昭	木下武雄
	西岡 一	吉田 勉
	大池実知浩	臼杵良浩
事務局長	大西昭敬	
事務局次長	三谷 尚	



## 年間活動計画の大枠決定



今年の年間主な活動として、例年取り組んできた地引き網交流やカーブミラー清掃とともに沖縄問題の研修をすることなども確認しました。

○今年の主な年間活動計画

- ・ 9月13日 地引き網交流 花稲公園海岸
- ・ 12月6日 カーブミラー清掃
- ・ 沖縄問題研修会は10月頃を予定

(三豊市勤労協ニュース NO.63 より)

## 政治の貧困は国民生活を直撃、安倍内閣退陣を

昨今のコロナ騒ぎは大変です。疫病に人類は過去より悩まされ続けてきた歴史がありますが、今日の化学技術・医療高水準をもって適切に対応していればこんなことにはならなかったはずですが、日本においてもまさに人災といえます。

オリンピックや外交を優先した安部内閣によるコロナ蔓延隠し、また保健所を平成の三十年間で852カ所を469カ所(45%削減)、一保健所に15人から20人いた保健師は、現在一保健所に、たったの5~6人程度に削減(全国保健所長会資料より)されており、ひとたび感染症が発生蔓延すれば全く対応不可能な状態にされていました。世界でも米・中の指導部の自国政権維持を感染症対策よりも優先する対応のなか人類の危機といえる状況にあります。国内においても人の命より経済活動を優先したり、休業補償をけちったりのために第2波第3波感染が心配されています。

5月25日付け朝日新聞によると安部内閣支持率は29%、不支持52%と報道されています、すでに死に体内閣といっても言い過ぎではありません。「モリカケ」「桜を見る会」「コロナ感染症対策」「黒川検察官問題」どれをとっても最悪の内閣です。この内閣が歴代最長内閣、なんともやりきれない昨今です。一日も早い安倍内閣退陣こそが国民生活の防衛につながります。

(2020・5・27 篠原清 記)

事務局より お願い

◆◆◆ あなたの勤労協の活動をお知らせください◆◆◆

日本勤労協ネットワークでは、各勤労協のニュースを随時募集しています。  
どうぞ、皆様の活動をお知らせください（2～4か月間隔の不定期発行になります）

①メールで・・・shizuoka@kinrokkyo.net

または [nihon@kinrokkyo.net](mailto:nihon@kinrokkyo.net) へ

（2つとも同じメールボックスで着信します）

②郵送で・・・

〒424-0812 静岡市清水区小芝町2-8 清水地域勤労協 宛

③FAXで・・・054-366-6889

※事務局員が常駐ではないので、到着確認に日数を要することがあります。

※日本勤労協封筒の住所やFAX番号でも構いませんが上記②③のほうが  
頻繁に確認できます。

宜しく申し上げます。



**ATM**

はたらくあなたの、いちばんそばに。

ろうきんのキャッシュカードなら  
コンビニなどのいろんな  
提携ATMで便利に使えます

ろうきんのキャッシュカードでお引出しができる場所はコチラ\*

ろうきん セブン銀行 ローソン銀行 E-net  
イオン銀行 ゆうちよ銀行 VIEW ALTTE

ATMお引出し手数料が  
お得になる場合があります。

さらに全国のMICS加盟金融機関（銀行・信用金庫等）でもお使いいただけます。

2019年6月、  
全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済 NEWS

全労済は、60年にわたって組合員の暮らしや災害に向き合い、たすけあいの輪を少しずつ広げてきました。  
“誰一人、とり残さない社会へ”  
新しい時代、その輪をさらに強くむすぶために——  
2019年6月より新たな愛称「こくみん共済 coop」を定めました。

こくみん共済	総合医療共済	せいゆい共済	火災共済
自然災害共済	マイカー共済	自賠責共済	交通災害共済
団体生命共済	新セット移行共済		

たすけあいの輪をむすぶ  
**こくみん共済〈全労済〉**  
coop